

共立印刷株式会社

2018年3月期決算説明会

2018年5月24日

KYORITSU PRINTING CO., LTD.

取締役管理本部長 佐藤 尚哉

- 01 業績の分析
- 02 資金計画
- 03 グループ戦略
- 04 市場の動向

代表取締役社長 倉持 孝

- 05 経営戦略
- 06 業績予想

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

01

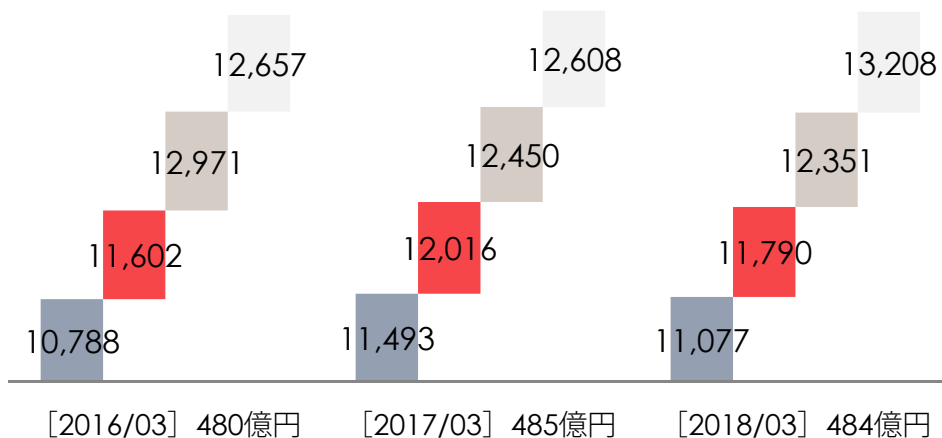
連結業績の推移

業績の分析

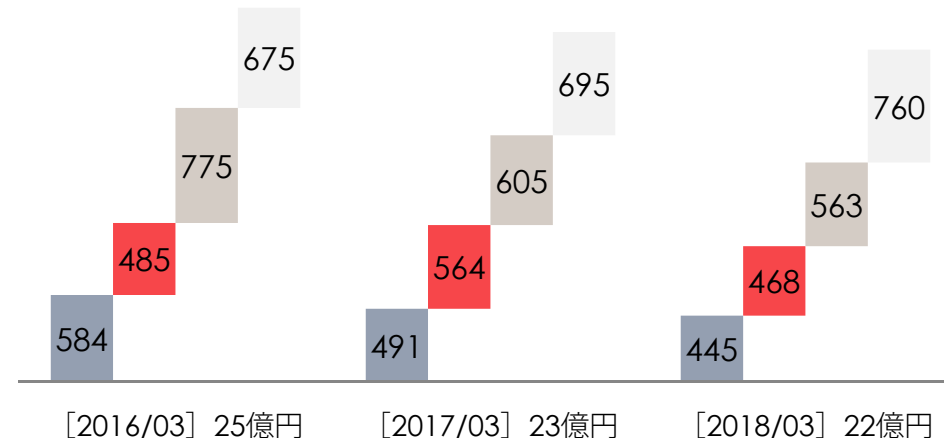
既存大手のチラシ・カタログの広告費削減の影響が大きく減収減益となるも
DM事業の提案力強化が、大型案件の獲得や新規拡販、シェアアップに繋がり4Q会計は増収増益へ。

■ 1Q ■ 2Q
■ 3Q ■ 4Q

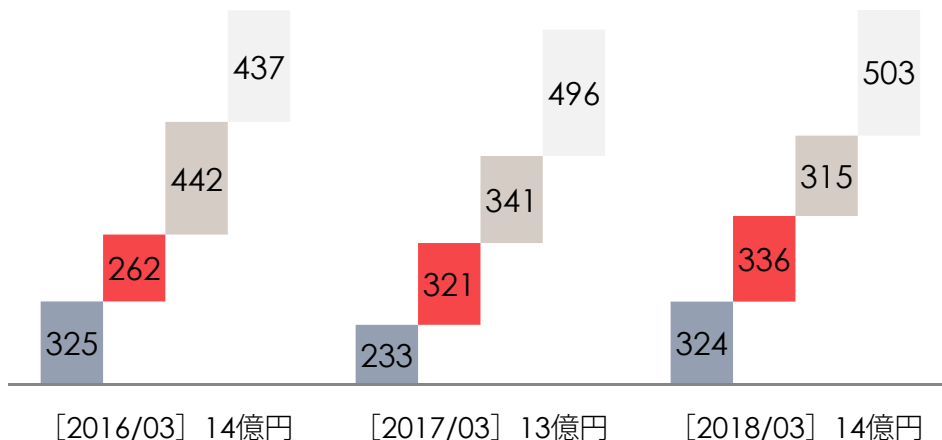
売上高（百万円）



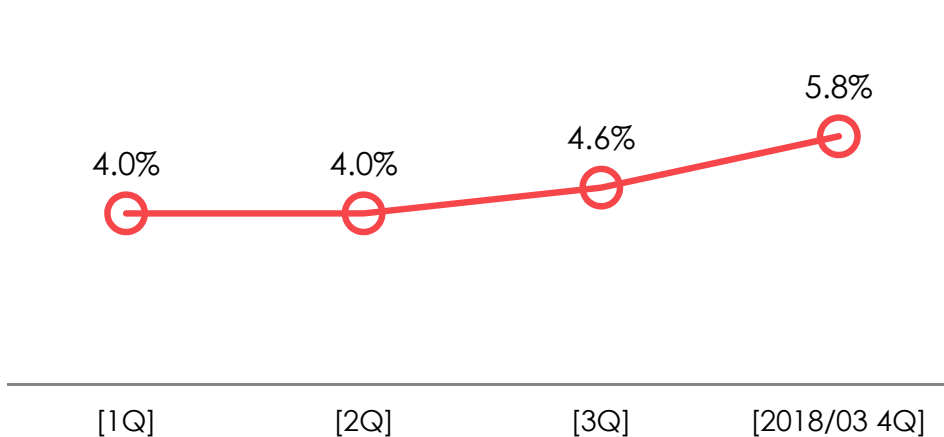
営業利益（百万円）



親会社株主に帰属する当期純利益（百万円）



営業利益率（%）

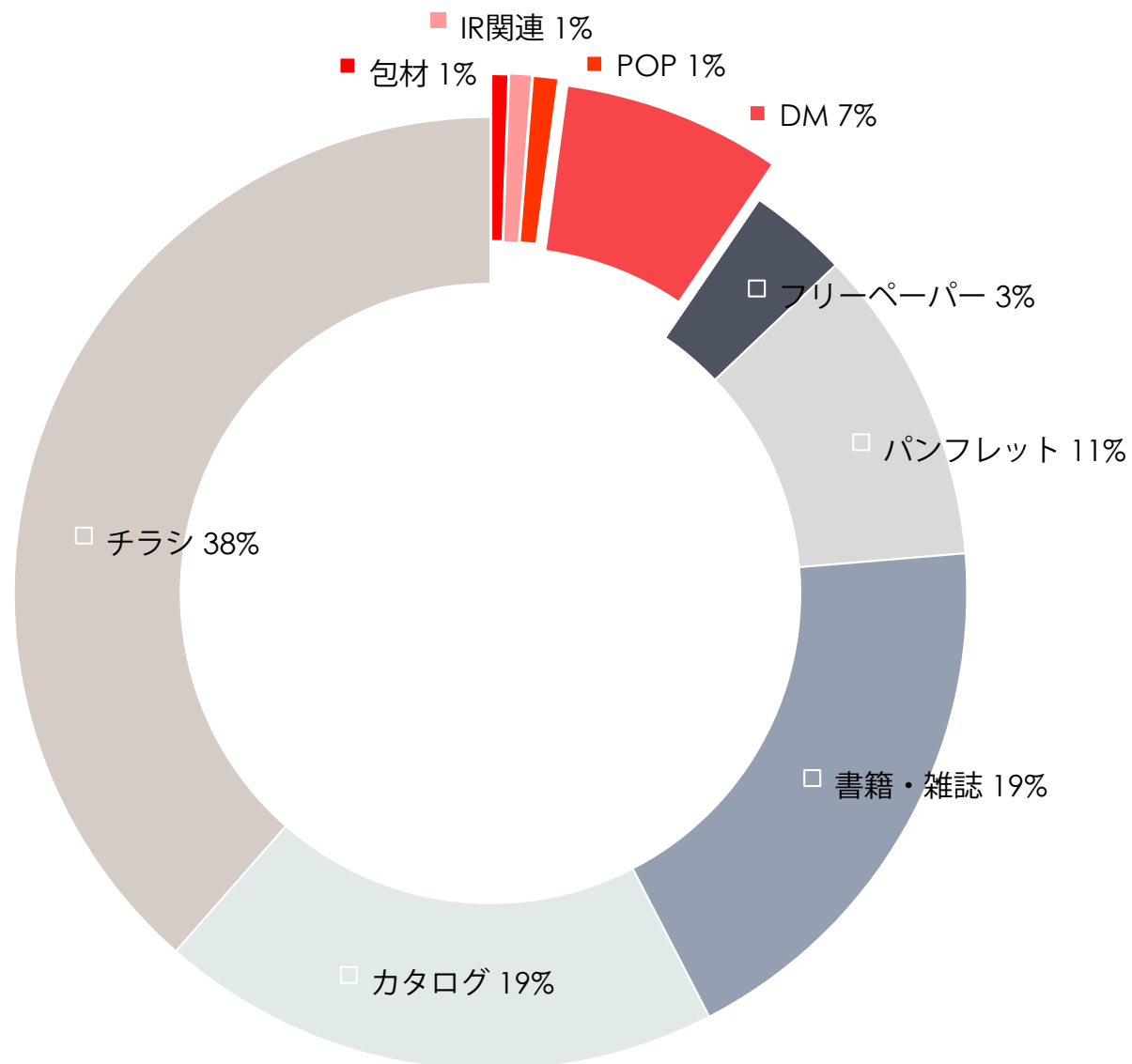


01

媒体別 連結売上高構成比

業績の分析

- ・主力事業90% 国内最大規模拠点での大ロット印刷：品質の高い安定的サービスを提供し、シェア拡大
- ・新事業 10% 多品種小ロット対応の付加価値印刷：対応設備の充実、管理体制の構築により新規拡販



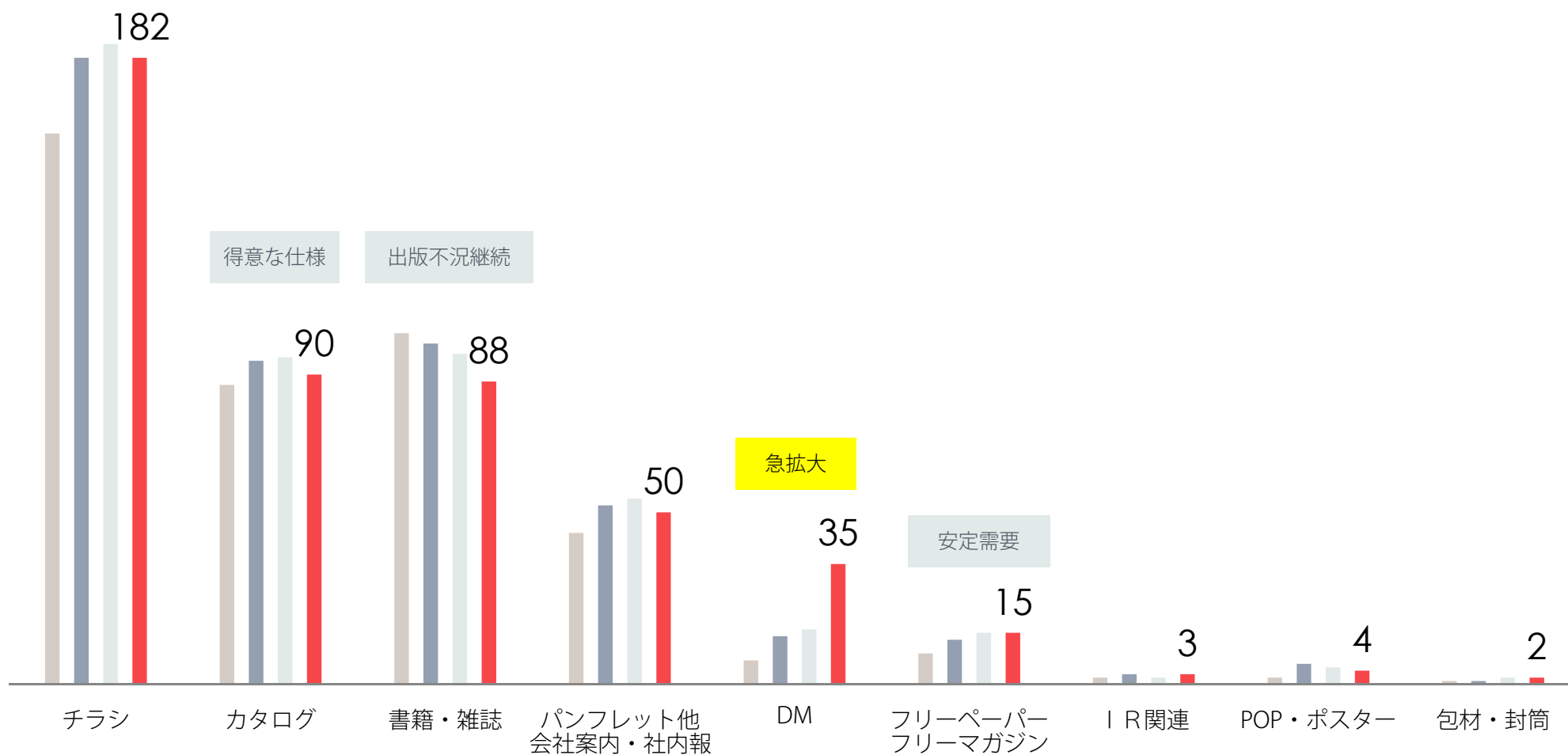
01

媒体別 連結売上高 4 期比較

業績の分析

- ・チラシは主力製品
- ・カタログは製本まで大ロット一貫生産の得意とする仕様
- ・書籍雑誌は出版不況継続
- ・DMは提案力強化、新工場稼動で急成長
- ・フリーペーパーは安定需要
- ・IR関連は対応評価で堅調

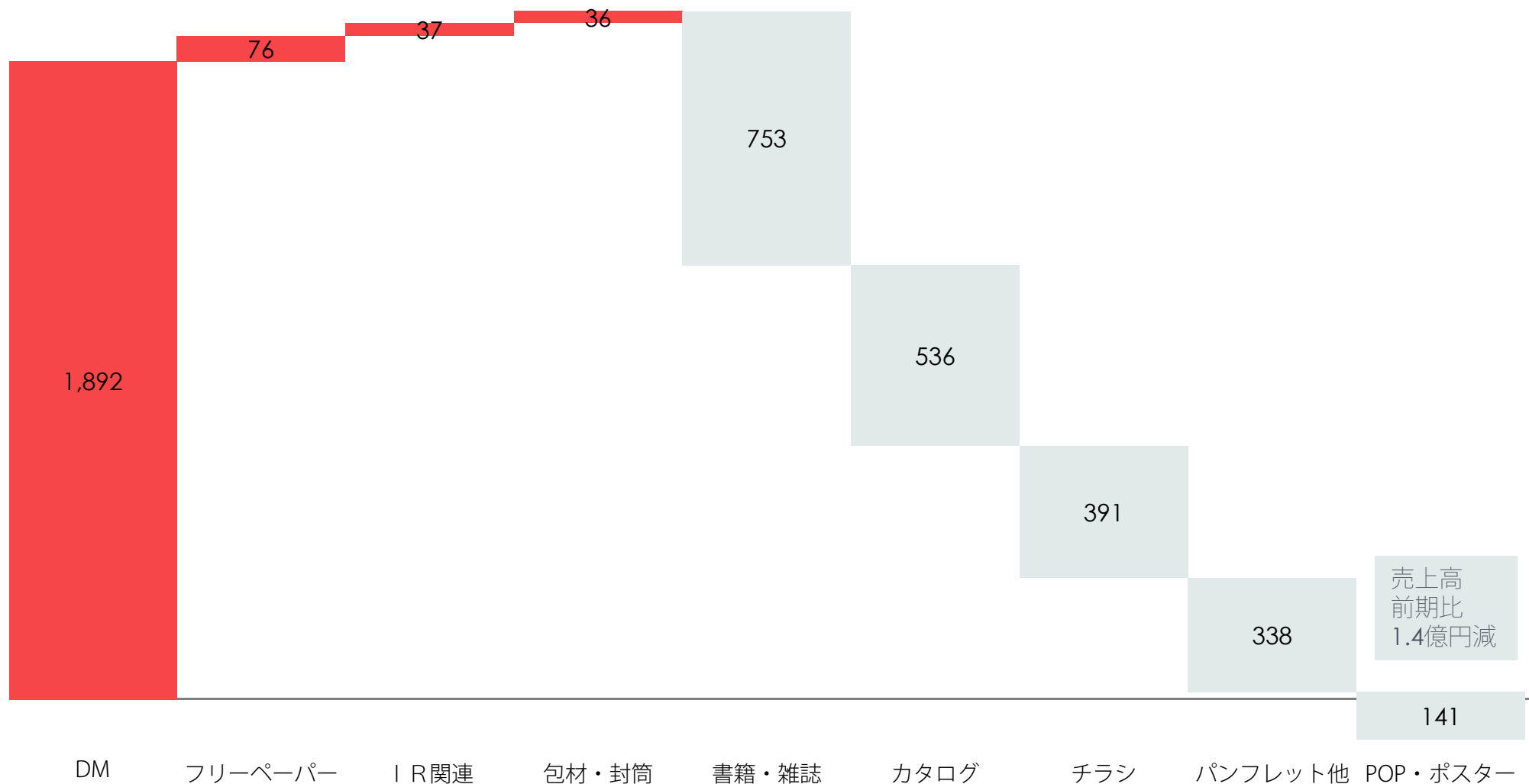
主力製品



01

媒体別 連結売上高の増減

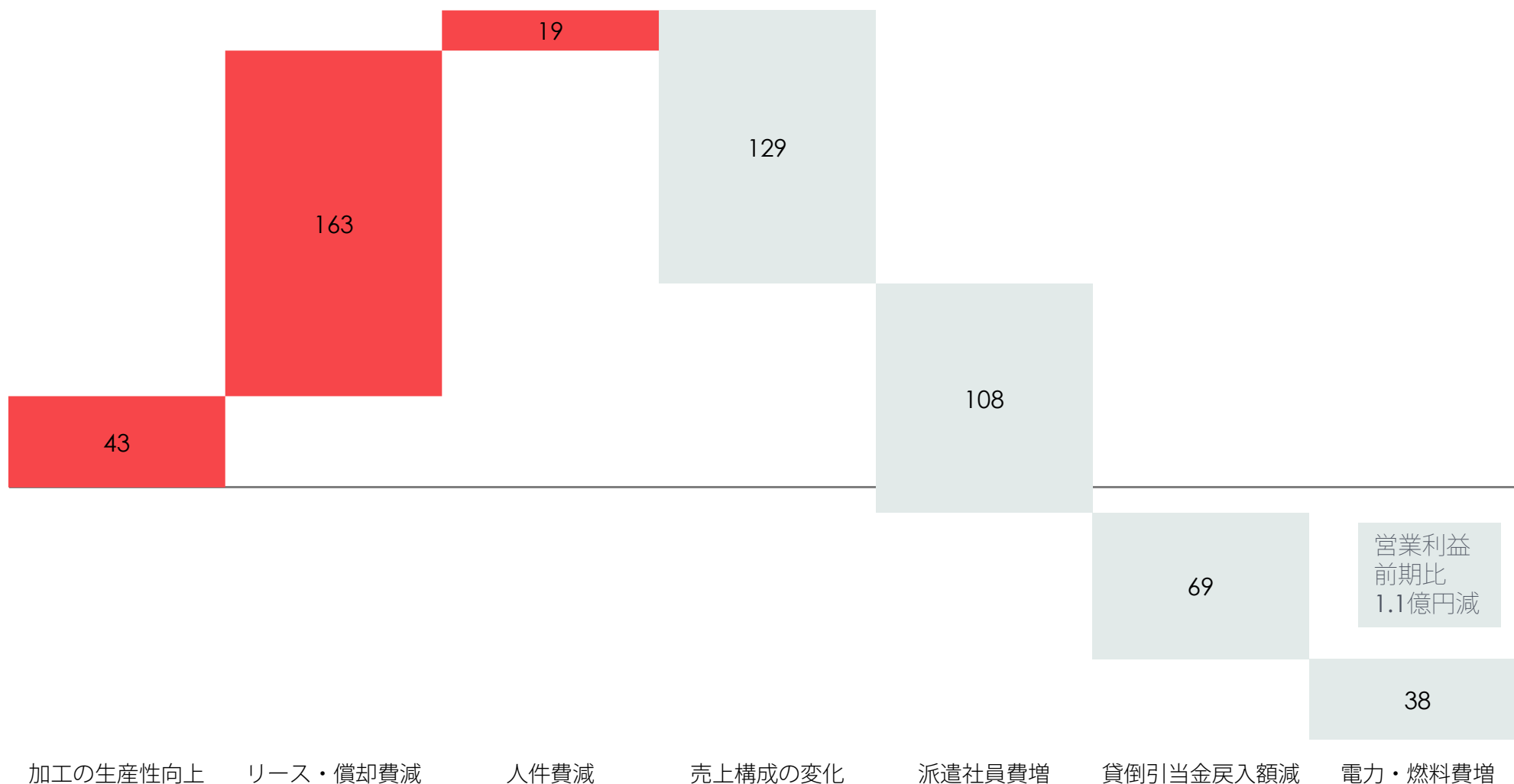
業績の分析



01

連結営業利益の増減

業績の分析

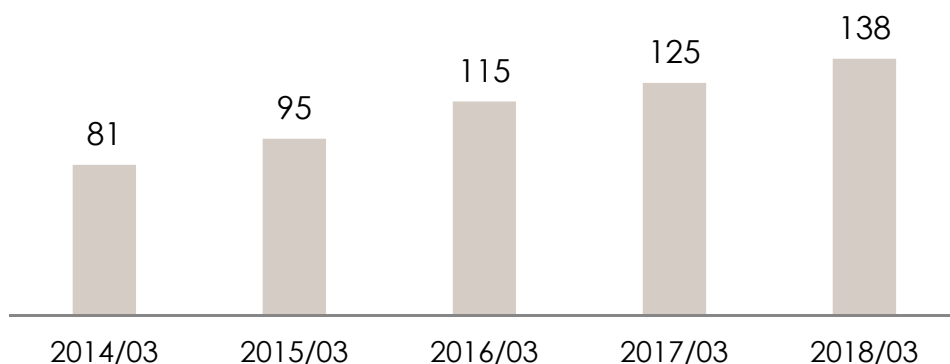


02

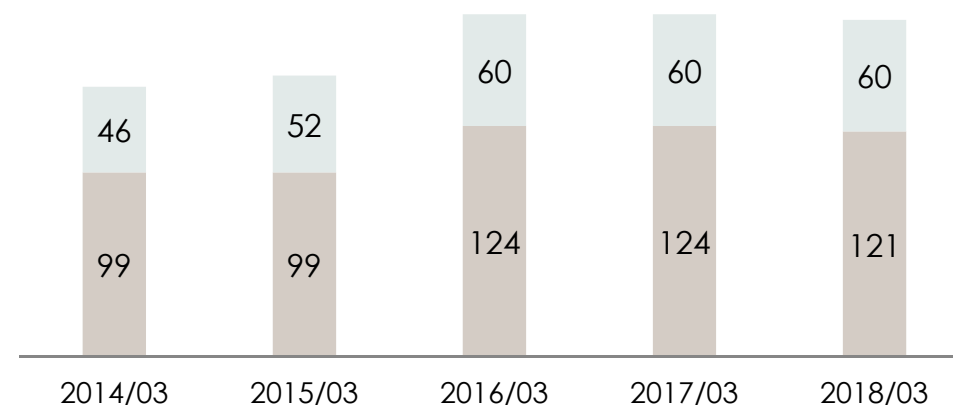
資金計画

資金計画

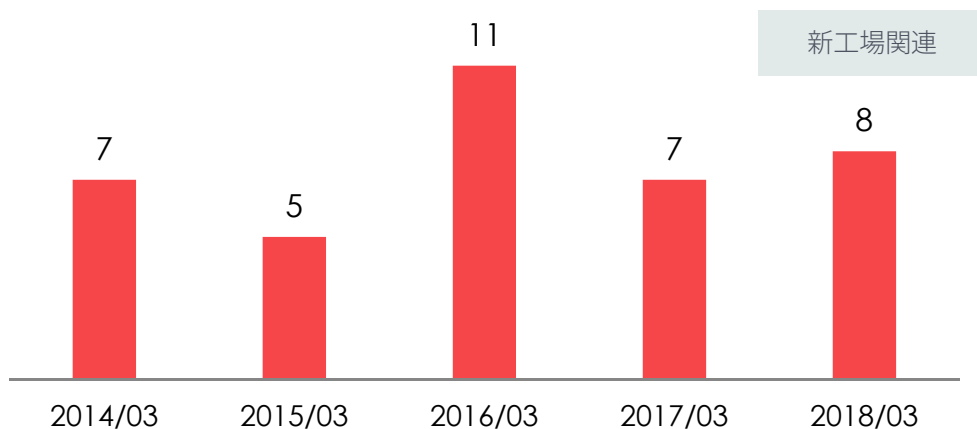
■ 現預金 (億円)



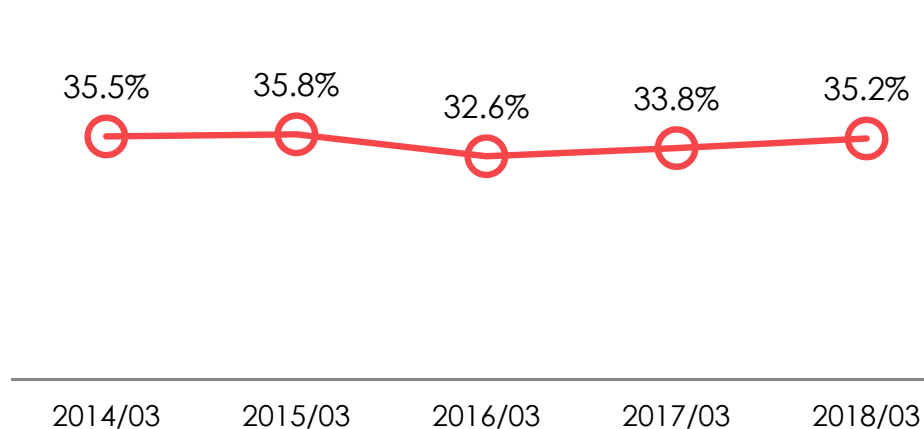
■ 借入金 ■ リース債務 (億円)



■ 設備投資額 (億円)



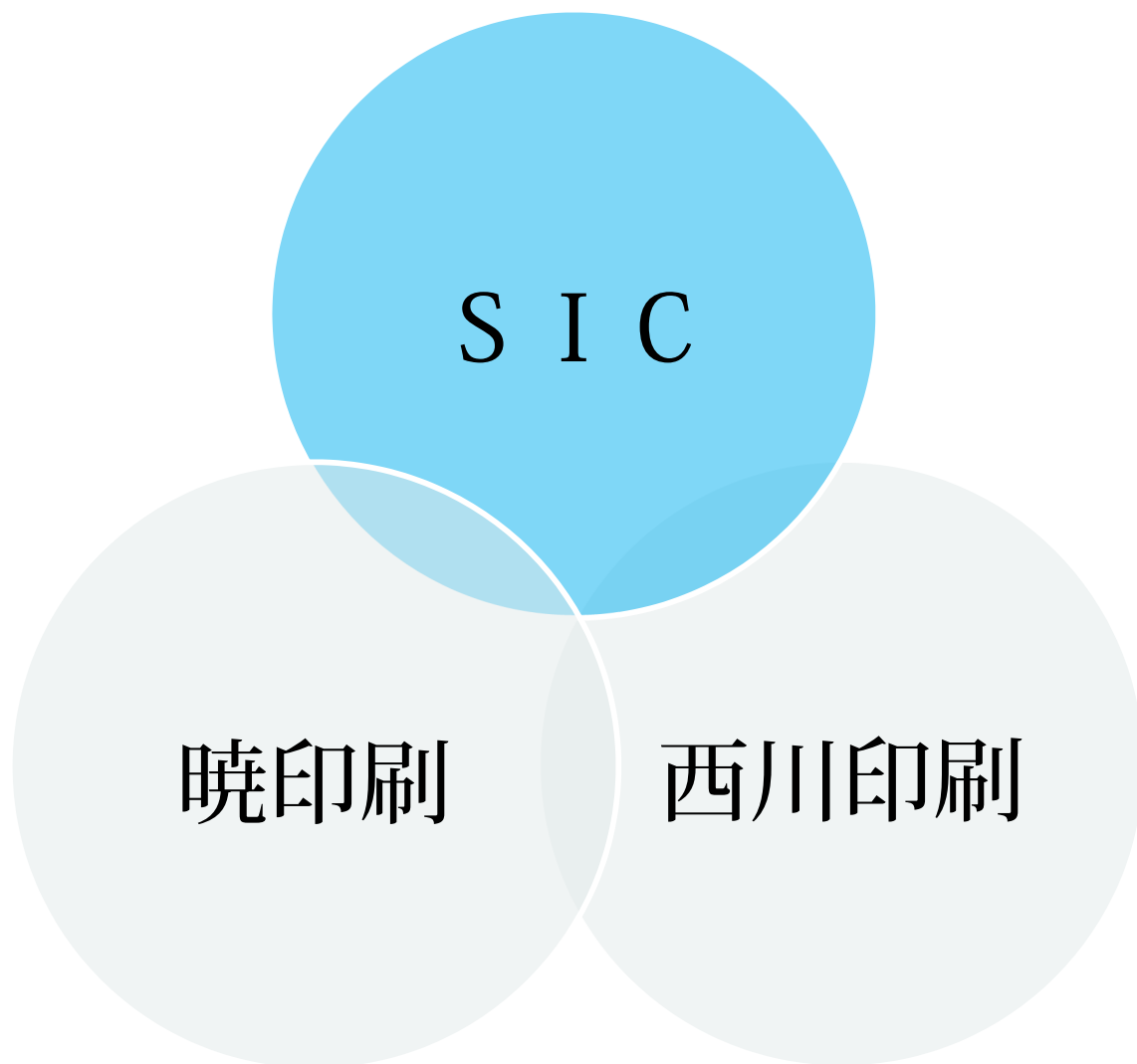
○ 自己資本比率 (%)



03

グループ戦略/株式会社S I C

グループ戦略



概要

- ・大手旅行会社の旅行案内誌制作

2018/03の業績

- ・減収増益

今後の取り組み

- ・デジタルコンテンツの制作に進出

紙媒体のライティングスキルを
デジタルコンテンツに応用

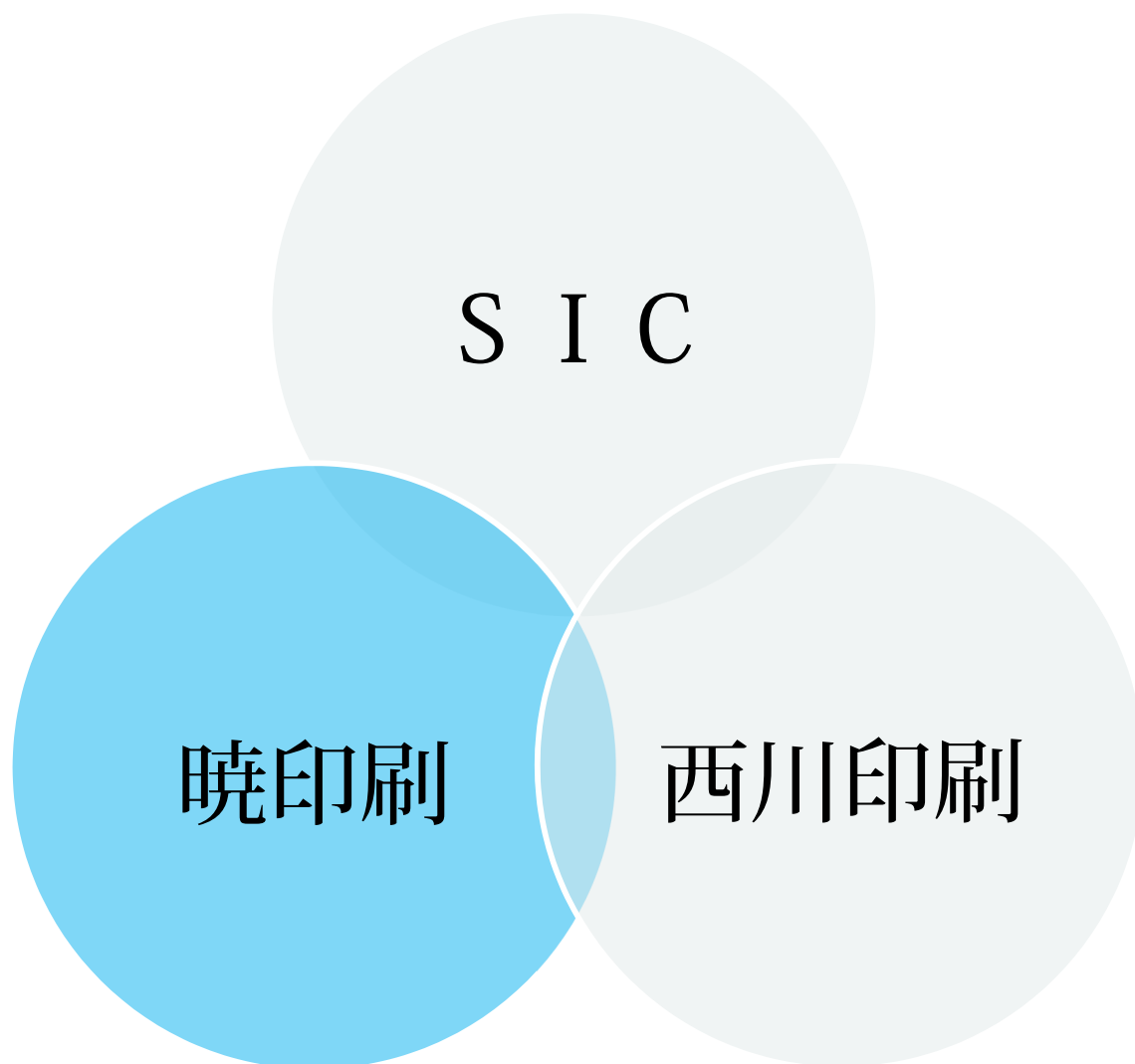


顧客のコンテンツを押さえ
ビジネスをより強固に

03

グループ戦略/株式会社暁印刷

グループ戦略



概要

- ・文庫本等の出版印刷

2018/03の業績

- ・増収増益

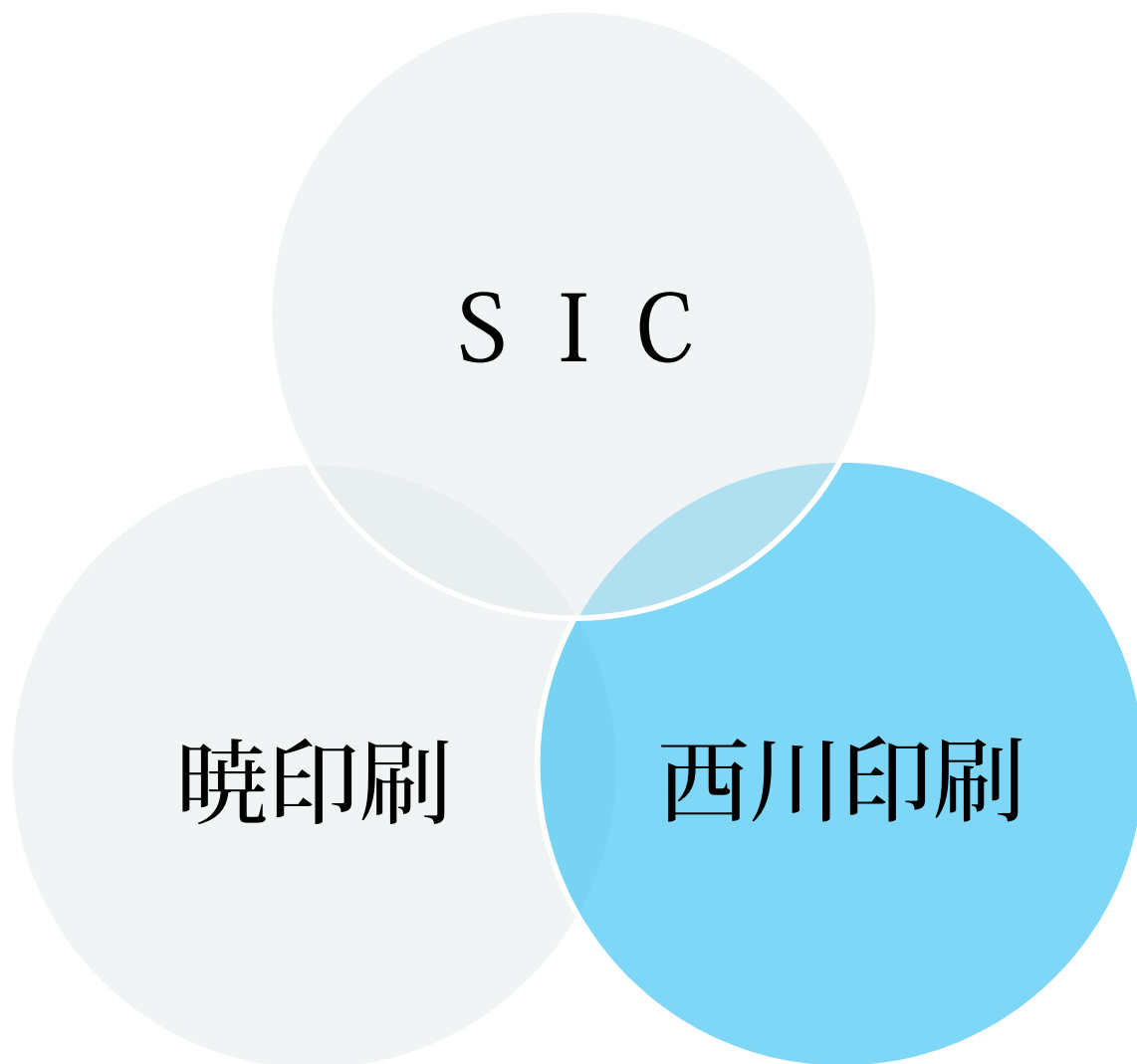
今後の取り組み

- ・2018/6 枚葉印刷機1台増設
↓
書籍の表紙や帯の印刷を内製化
- ・電子書籍事業の拡大
未電子化作品の掘り起し
広告キャンペーンの企画提案
- ・制作部門の収益管理改革

03

グループ戦略/株式会社西川印刷

グループ戦略



概要

- ・九州を中心に西日本の総合印刷

2018/03の業績

- ・減収増益

今後の取り組み

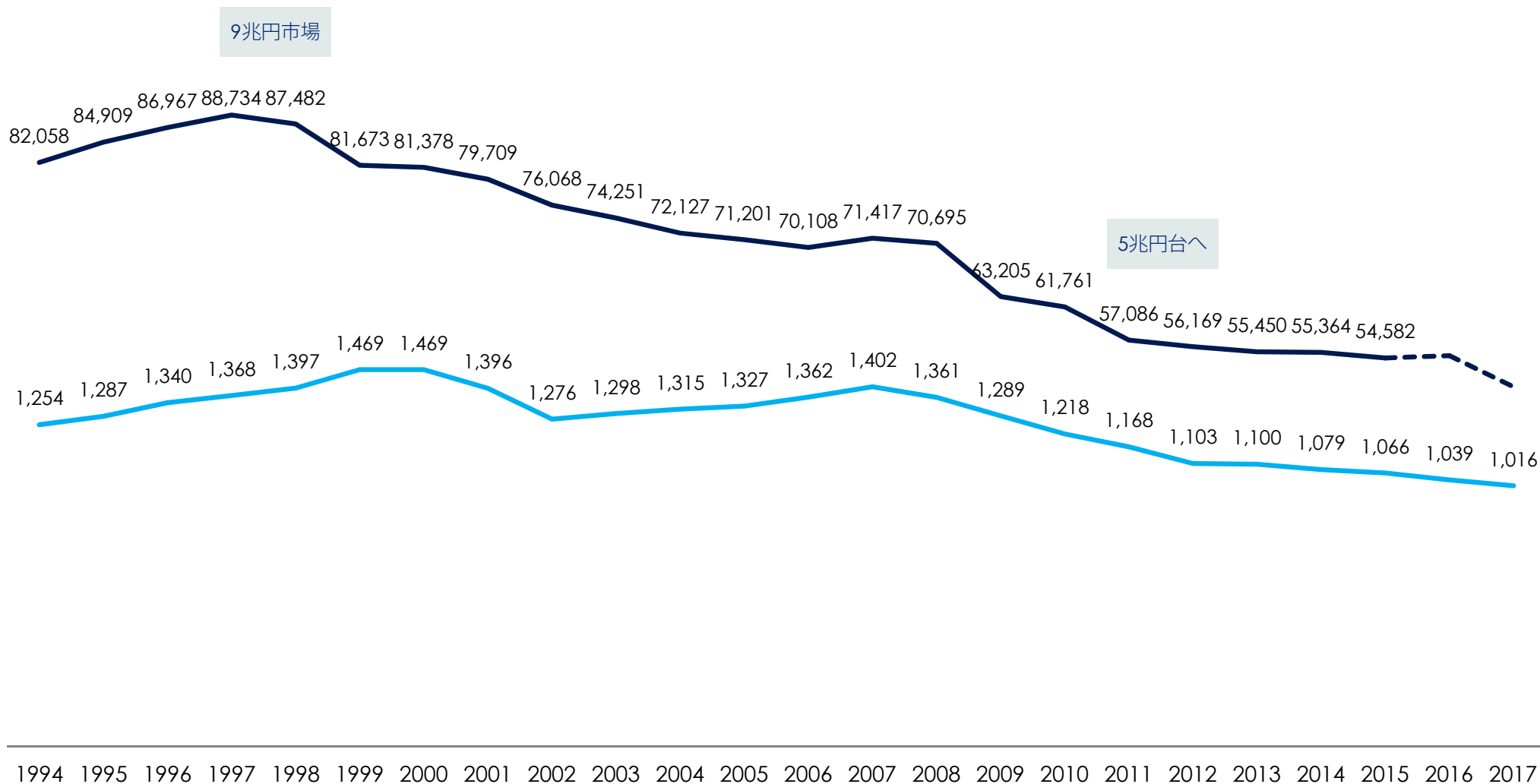
- ・ドラッグストア業界に注力
「素材供給システム」を使用した
チラシ、POPの制作ノウハウ
- ・DM連携を強化
西川のDMサービス実績
+
共立のセキュリティ・管理体制

04

印刷市場の動向

市場の動向

印刷市場は1997年には9兆円近い市場でしたが、右肩下がり続け、現在5兆円台まで市場が縮小しています。また、全国の輪転機設置台数は、廃業等により2000年に1,469台あったものが、2017年には1,016台まで減少しています。



05 DM事業の営業強化策

経営戦略

DM売上高 35億円→55億円目標へ

DM企画力の強化

顧客は郵便料金値上げのコスト増に対し、効果の高いDMを要望

- ・ DMの新規アプローチに特化した「情報物流営業推進課」を新設
→内容／情報量／形状／ターゲット選定における企画提案
- ・ DMアドバイザー、DMマーケティングエキスパート資格保有者の育成

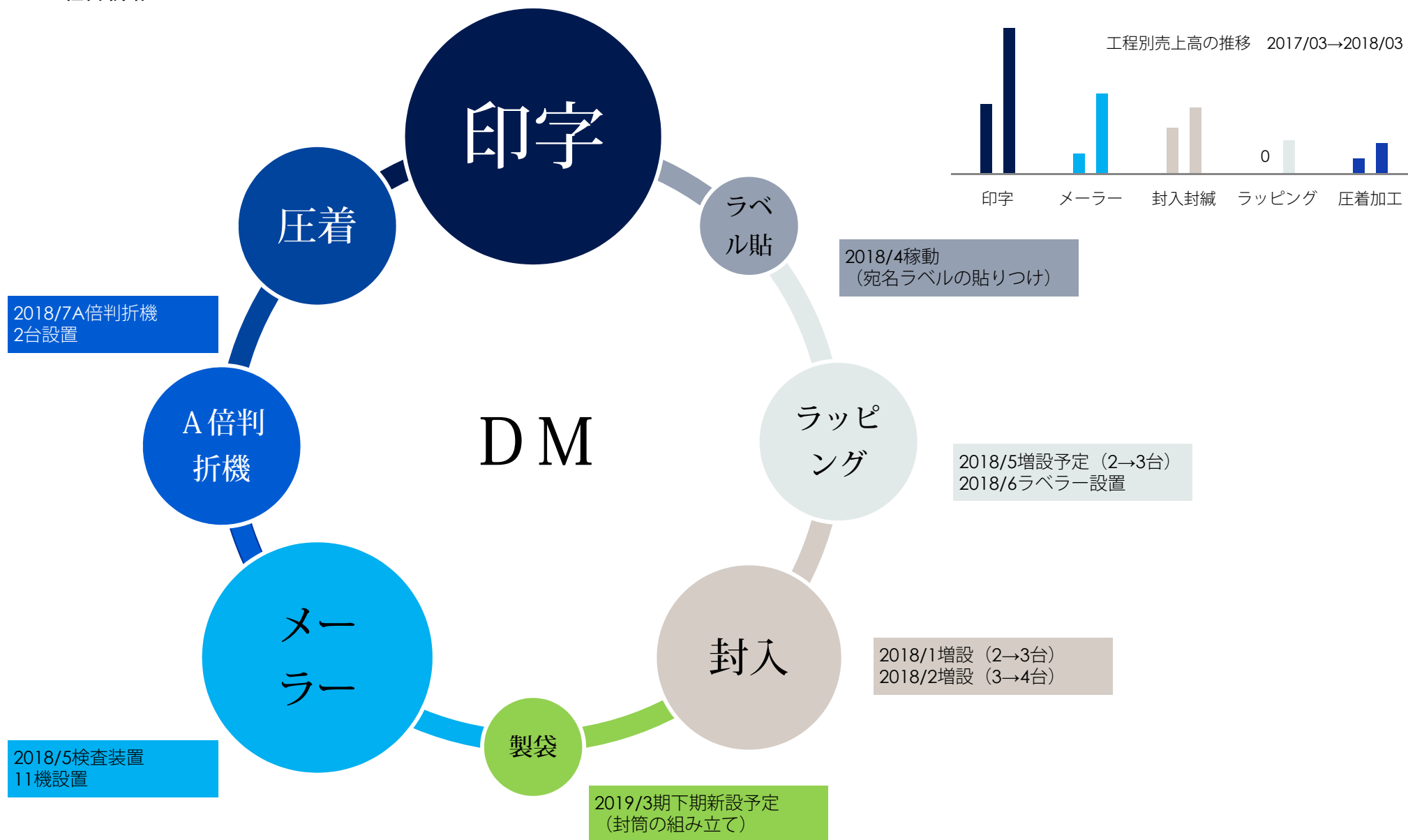
DM戦略の明確化

- ・ チラシ的販促のタウンプラス×顧客リストを基にしたDMの使い分け
- ・ 不達DMの回収、データ化→リストの精度向上を促進
- ・ 物流コストの低減提案

05

DM 100億円体制への設備投資

経営戦略



05 生産性向上の施策

経営戦略

輪転印刷

・生産性向上に再挑戦

案件切替時間の短縮化

製本加工

・事後の「修繕」から、事前の「保守」へ

「工程品質管理部」を新設し、組織的な保守を開始
改善の見える化をめざし、データベース化をスタート

06

業績予想

業績予想

厳しい経営環境は継続しますが、取り組みを継続し増収増益をめざします。
引き続き生産性向上及び市場ニーズに対応する設備更新に取り組み、受注拡大と利益確保をめざします。

	2018/03 (実績)	利益率	2019/03 (予想)	利益率	前期比増減	増減率
売上高	484 _{.2億円}	—	495 _{.0億円}	—	+10 _{.7億円}	2.2%
売上総利益	67 _{.3億円}	13.9%	70 _{.7億円}	14.3%	+3 _{.4億円}	5.1%
営業利益	22 _{.3億円}	4.6%	24 _{.0億円}	4.8%	+1 _{.6億円}	7.3%
経常利益	21 _{.2億円}	4.4%	22 _{.0億円}	4.4%	+0 _{.7億円}	3.6%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	14 _{.7億円}	3.1%	15 _{.0億円}	3.0%	+0 _{.2億円}	1.4%

06

配当予想

業績予想

当社は、将来の事業展開と経営体質強化のために必要な資金を確保しつつ、株主の皆様へ安定的な配当を行うことを配当方針としています。配当性向40%前後を目途としています。

	2015/03	2016/03	2017/03	2018/03	2019/03 (予想)
1株当たり 中間配当金	5 円50銭	5 円50銭	6 円50銭	6 円50銭	6 円50銭
1株当たり 期末配当金	5 円50銭	6 円50銭	6 円50銭	6 円50銭	6 円50銭
1株当たり 年間配当金	11 円00銭	12 円00銭	13 円00銭	13 円00銭	13 円00銭
配当性向	46 .3%	39 .8%	45 .4%	42 .7%	42 .2%
配当利回り	3 .8%	4 .2%	3 .9%	3 .6%	

■ 会社概要

商号 共立印刷株式会社
事業内容 総合印刷業
本社所在地 東京都板橋区清水町3-6-1
営業所 札幌／名古屋／大阪／高松／福岡
従業員数 852名（連結）
資本金 33億3,849万円
上場取引所 東京証券取引所市場第一部 7838

■ 役員

代表取締役会長兼CEO 野田 勝憲
代表取締役社長兼COO 倉持 孝
取締役 中井 哲雄
取締役 佐藤 尚哉
社外取締役 藤本 三千夫
社外取締役 亀井 雅彦
常勤社外監査役 川尻 建三
社外監査役 窪川 秀一
社外監査役 中村 恵一郎

■ お問い合わせ

取締役（管理本部長） 佐藤 尚哉
TEL 03-5248-7801
URL <http://www.kyoritsu-printing.co.jp/>